

平成23年度 事業報告

1 理事会・評議員会・監事会

(1) 理事会

日 時	場 所・出席者	内 容	結 果
4月28日(木) 14:00	<p><場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室</p> <p><出席者> 理事9名 監事2名</p>	<p><議案></p> <p>①-1 会長の選任について ①-2 副会長の選任について ②正副会長の職務代理者の選任について ③評議員の選任について ④正会員の入退会について ⑤各種委員会委員の選任について</p> <p><報告事項> ①平成23年度 理事会・評議員会日程について ②緑区社会福祉協議会 事務分担について</p>	<p>①～③について 選任された</p> <p>④～⑤について 承認された</p>
5月19日(木) 14:00	<p><場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室</p> <p><出席者> 理事11名 監事2名</p>	<p><議案></p> <p>①評議員の選任について ②平成22年度 事業報告、並びに決算について ③緑区福祉保健活動拠点 平成22年度 事業報告・決算 並びに平成23年度 事業計画・予算について</p> <p><報告事項> ①緑いきいき助成金申請状況について ②新規事業立ち上げ助成金について</p>	<p>①について選任 された</p> <p>②～③について 承認された</p>
9月22日(木) 14:00	<p><場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室</p> <p><出席者> 理事9名</p>	<p><議案></p> <p>①移動情報センターの受託について ②平成23年度 一般会計収入支出予算の補正について ③平成23年度 年末たすけあい配分について ④新規事業立ち上げ助成金の申請について ⑤福祉事業基金の運用について</p> <p><報告事項> ①平成23年度 緑いきいき助成金 配分報告について ②よこはまふれあい助成金 助成対象経費の変更に伴う 緑いきいき助成金の対応について ③各種事業進捗状況 ④みどりのわ・ささえ愛プラン進捗状況</p>	<p>①～⑤について 承認された</p>

日 時	場 所・出席者	内 容	結 果
12月19日(月) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 理事9名	<議案> ①地区別計画推進費について <報告事項> ①正会員の退会について ②送迎サービス事業・知的障がい児送迎サービス事業 要綱の一部改正について	①について承認された
3月22日(木) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 理事10名	<議案> ①平成23年度 一般会計収入支出予算の補正について ②平成24年度 事業計画、及び予算について <報告事項> ①平成24年度 地区別計画の推進について ②緑区福祉保健活動拠点満足度調査の意見集約と回答 について ③善意銀行配分報告 ④年末たすけあい募金配分報告 ⑤みどりのわ・ささえ愛プラン進捗状況について ⑥平成24年度 緑いきいき助成金進捗状況について	①～②について承認された

(2) 監事会

日 時	場 所・出席者	内 容	結 果
5月11日(水) 14:30	<場 所> ハーモニーみどり 2F団体交流室Ⅲ <出席者> 監事3名	①平成22年度 事業執行状況および予算執行状況報告 ②通帳、残高証明書、財産目録の照合 ③平成22年度 事業執行状況、予算執行状況、諸帳簿の 精査・照合	監事監査報告書・財産目録への署名・押印により、承認された。

(3)評議員会

日 時	場 所・出席者	内 容	結 果
5月26日(木) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 評議員20名 監事1名	<議案> ①平成22年度 事業報告、並びに決算について ②緑区福祉保健活動拠点 平成22年度 事業報告・決算 並びに平成23年度 事業計画・予算について <報告事項> ①緑いきいき助成金申請状況について ②正会員の入退会について ③新規事業立ち上げ助成金について ④平成23年度 理事会・評議員会の日程について	①～②について 承認された
9月29日(木) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 評議員17名 監事1名	<議案> ①移動情報センターの受託について ②平成23年度 一般会計収入支出予算の補正について ③平成23年度 年末たすけあい配分について <報告事項> ①平成23年度 緑いきいき助成金 配分報告 ②平成24年度 緑いきいき助成金について ③新規事業立ち上げ助成金の申請について ④福祉事業基金の運用について ⑤各種事業進捗状況 ⑥みどりのわ・ささえ愛プラン進捗状況	①～③について 承認された
12月22日(木) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 評議員20名	<議案> ①地区別計画推進費について <報告事項> ①正会員の退会について ②送迎サービス事業・知的障がい児送迎サービス事業 要綱の一部改正について	①について承認 された
3月27日(火) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 評議員19名	<議案> ①平成23年度 一般会計収入支出予算の補正について ②平成24年度 事業計画、及び予算について ③理事の選任について <報告事項> ①平成24年度 地区別計画の推進について ②緑区福祉保健活動拠点満足度調査の意見集約と回答 について ③善意銀行配分報告 ④年末たすけあい募金配分報告 ⑤みどりのわ・ささえ愛プラン進捗状況について ⑥平成24年度 緑いきいき助成金進捗状況について	①～②について 承認された ③について選任 された

2 分科会

会議名	日時	内 容
福祉施設等 分科会	6月2日(木) 16:00	①平成23年度 緑区社協事業計画・予算、 平成22年度 事業報告・決算について ②第2期緑区地域福祉保健計画について ③平成23年度 福祉施設等分科会について ④夏休み期間中のボランティア活動希望の受入れについて
	10月6日(木) 16:00	①平成23年度 緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について ②県共同募金会 施設整備費・地域作業所援助費受配申請について ③災害時における協力体制について ④緑区社協ホームページへのリンクについて
	3月1日(木) 16:00	①災害時における協力体制について ②平成24年度 福祉施設等分科会事業計画について ③福祉施設就職説明会について
民生委員 児童委員 分科会	7月13日(水) 16:00	①平成22年度 事業報告、及び決算報告について ②新規事業立ち上げ助成金について ③平成23年度 共同募金(街頭募金)の協力について ④平成23年度 生活福祉資金活動費請求書及び借受世帯援助 記録票整備状況報告の提出について
地区社会 福祉協議会 分科会	4月25日(月) 14:00	会長・事務局長会議 ①平成23年度 緑区社協業務体制について ②平成23年度 緑区社協事業計画、並びに収支予算書について ③平成23年度 地区社協活動運営費の各種手続きについて ④年末たすけあい運動配分事業について ⑤緑区社協ホームページでの地区社協活動紹介について ⑥各地区社協との情報交換
	6月27日(月) 14:00	会長・事務局長会議 ①平成22年度 緑区社協事業報告決算について ②「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について ③新規事業立ち上げ助成金について ④共同募金(街頭募金)運動について ⑤福祉教育助成金について ⑥平成23年度 緑いきいき助成金 助成団体について ⑦各地区社協との情報交換

会議名	日時	内 容
	9月26日(月) 14:00	会長・事務局長会議 ①平成23年度 年末たすけあい配分について ②「みどりのわ・ささえ愛プラン推進委員会」委員の選任について ③緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について ④共同募金(街頭募金)運動について ⑤「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について ⑥各地区社協との情報交換
	11月25日(金) 14:00	会長・事務局長会議 ①地区社協要援護者支援事業配分について ②平成23年度 赤い羽根街頭募金の各地区社協実績について ③緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦、及び応援と参加について ④各地区社協との情報交換
	1月25日(水) 14:00	会長・事務局長会議 ①平成24年度 地区社協 予算(案)について ②平成24年度 地区社協分科会年間スケジュール(案)について ③各地区社協との情報交換
	3月26日(月) 14:00	会長・事務局長・会計会議 ①緑区社協 理事候補者の選任について ②「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について ③平成24年度 区社協事業方針並びに重点項目について ④平成24年度 地区社協 予算・支援計画について ⑤各地区社協との情報交換
地区連合 自治会 分科会	6月20日(月) 12:45	①緑区社協 地区連合自治会分科会 正副分科会長の選任について ②平成22年度 緑区社協事業報告・決算、および23年度 事業計画・予算について ③平成23年度 緑いきいき助成金 助成団体について ④新規事業立ち上げ助成金について
	2月20日(月) 15:20	①平成24年度 緑いきいき助成金について ②緑区移動情報センターについて
障がい福祉 当事者団体 分科会	4月21日(木) 10:00	①緑区社協23年度 事業計画・予算について
	7月21日(木) 10:00	①緑区社協22年度 事業報告・決算について ②社協だより みどり 24号について
	9月15日(木) 10:00	①平成23年度 緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について
	12月22日(木) 10:00	①緑区社協知的障がい児送迎サービス事業の変更について ②緑区移動情報センターの開設について

会議名	日時	内容
ボランティア分科会	4月25日(月) 10:00	①23年度 ボランティア分科会 出席者について ②23年度 緑区社協 事務局職員事務分担について ③22年度 分科会会計報告について ④23年度 緑区社協 事業計画並びに収支予算書について
	5月23日(月) 10:00	①緑いきいき助成金について ②各グループでの課題や情報の共有
	6月27日(月) 10:00	①平成22年度 緑区社協事業報告、および決算について ②平成23年度 緑いきいき助成金 助成団体について ③夏休みの学生ボランティア受入れについて
	7月25日(月) 10:00	①区民まつり準備について
	9月26日(月) 10:00	①区民まつり準備について ②ハーモニーまつり準備について ③平成23年度 表彰関係について ④よこはまふれあい助成金助成対象経費の変更に伴う緑いきいき助成金の対応について
	10月24日(月) 10:00	①区民まつりについて ②ハーモニーまつりについて ③神奈川県社会福祉大会について
	11月28日(月) 10:00	①ハーモニーまつりについて ②区民まつり会計報告 ③行政関係者を招いての懇談会について ④緑区社会福祉大会 緑区社協顕彰候補者推薦について
	12月19日(月) 10:00	①12月4日開催 ハーモニーまつりについて ②1月23日開催 第9回 ボランティア分科会 (行政関係者を招いての懇親会)について ③手品講習会
	1月23日(月) 10:00	①行政関係者を招いての懇親会 ②報告事項 (1)ハーモニーまつりの会計報告について (2)H24年度ボランティア分科会活動計画のためのアンケート
	2月27日(月) 13:30	イムス横浜国際看護専門学校視察
3月26日(月) 10:00	①今年度反省について ②次年度計画について	

会議名	日時	内容
NPO等分科会	5月25日(水) 10:00	①平成22年度 緑区社協事業報告・決算 及び 平成23年度 事業計画・予算について ②平成22年度 NPO等分科会 年間計画について ③緑区社会福祉協議会 役員改選について ④緑いきいき助成金申請状況について
	7月6日(水) 10:00	①「みどりのわ・ささえ愛プラン」について ②第3回・4回NPO等分科会の内容検討について
	9月7日(水) 10:00	①NPO等分科会の内容検討について ②ホームページのリンクについて
	11月9日(水) 10:00	①交流会の開催方法について ②ハーモニーまつりについて ③ホームページのリンクについて
	2月6日(月) 10:00	研修 「自閉症の基本的な理解 ～関わり方のヒントについて～」 交流会
	3月7日(水) 10:00	①平成23年度 NPO等分科会のふりかえりについて ②平成24年度 NPO等分科会の年間計画について
福祉団体等分科会	11月28日(月) 14:00	①緑区社協 ボランティアセンター運営委員の選任について ②「みどりのわ・ささえ愛プランの進捗状況」について

3 委員会

会議名	日時	内容	結果
ボランティアセンター運営委員会	2月1日(水) 10:00	①委員長及び職務代理者の選任について ②平成23年度 善意銀行預託金の状況 ③平成23年度 善意銀行預託金の配分(報告)並びに平成23・24年度 預託金の配分計画(案) ④平成23年度 ボランティアセンター事業報告	①について選任された ③について承認された
社会福祉大会顕彰委員会	12月19日(月) 14:45	①顕彰候補者の選考について	①について選考された
社会福祉大会実行委員会	9月22日(木) 16:30	①委員長・副委員長の選出について ②大会の内容について ③式典司会者について ④参加動員計画について ⑤予算について	①について選出された ②～⑤について承認された
	12月19日(月) 15:40	①第2部の内容について ②来賓・主催者について ③表彰時のレイアウトについて ④記念品について ⑤応援協力体制・役割分担について	①～⑤について承認された

4 会員促進事業

(1) 会員加入状況

① 正会員(会費収入: 1,993,800円)

	会 員 種 別	23年度	22年度	21年度
第1種会員	公私社会福祉事業施設及び団体	49	49	48
第2種会員	民生委員・児童委員 ※23年4月1日	11(214)	11(212)	11(210)
第3種会員	地区社会福祉協議会(11地区)	11	11	11
第4種会員	地区連合自治会町内会(11地区)	11	11	11
第5種会員	障がい者団体等当事者団体	17	17	16
第6種会員	ボランティア団体	28	28	28
第7種会員	その他社会福祉に関係ある団体	19	19	20
会長推薦会員	社会福祉関係行政機関・学識経験者	11	11	10
	合計	157	157	155

② 世帯賛助会員(会費収入: 28,000円)

	23年度
連合未加入自治会加入世帯数	1,469

※平成22年度より、連合加入自治会の世帯会費が正会費に位置づけられたため、未加入自治会のみ世帯賛助会費として計上されます。

③ 賛助会員(会費収入: 391,000円)

		23年度	22年度	21年度
個人	一口 1,000円(原則)	4	13	20
団体・企業	一口 5,000円(原則)	29	32	33
	合計	33	45	53

(2) 会員拡充事業

1 趣旨

地域福祉活動推進の理解者増加と、安定的な自主財源の確保を図る区社協組織機能強化のため、年間を通じて継続的に会員の拡充に取り組んだ。

2 実施内容

- ① 事務局が正会員未加入団体・施設に訪問して趣旨説明。
- ② 区内の企業、団体、法人に賛助会員加入依頼。

3 対象

- ① 区社協正会員対象新規施設・団体等
(第1種、第5種、第6種、第7種加入見込み施設・団体等)
- ② 緑区内企業、団体(帝国データバンクデータに基づく)

4 実施結果

- ① 正会員 第7種会員 2団体の入会。
第7種会員 2団体の退会。
- ② 賛助会員 4個人、29企業団体法人から入会(継続22、新規11件の入会)

5 広報啓発事業

(1) 啓発事業


事業名	実施時期	内 容
第30回 緑区社会福祉大会	2月22日(水) 13:00	主催:緑区社会福祉協議会、緑区役所 会場:緑公会堂 参加人数:515名 内容 ○第一部 式典 ・社会福祉功労者顕彰 表彰:21名 感謝:1団体 ・日本赤十字社感謝 協賛委員功労(金色枠感謝):2名 協賛委員功労(銀色枠感謝):1名 ○第二部 第2期 緑区地域福祉保健計画 みどりのわ・ささえ愛プランの推進について ①「身近な地域でつながりをつくるために！」 講師:田園調布学園大学 人間福祉学部 村井 祐一 先生 ②事例発表 東本郷地区の取り組み 白山地区の取り組み ☆区内障がい者地域作業所製品の展示・販売
緑区民まつりへの参加	10月16日(日)	会場:四季の森公園 参加団体:ボランティア分科会 内容:ボランティア活動・活動団体紹介パネル ボランティア分科会アンケート 回答者289名
ハーモニーみどり ふれあいまつり共催	12月4日(日)	ボランティア分科会・NPO分科会等の協力を得て、市民参加のフリーマーケット・福祉バザー・新進演奏家コンサート・視覚障害者体験・車椅子体験・点字・音声訳・手話体験・ボランティア相談コーナー・食事コーナーを実施した。

(2) 広報誌


「社協だより みどり」 第24号発行 全戸配布 60,000部	平成23年10月	①災害時に援助が必要な要援護者 特集 ②緑区社協ボランティアセンターだより
「社協だより みどり」 第25号発行 全戸配布 61,000部	平成24年3月	①緑区移動情報センター 紹介 ②地区社協訪問(東本郷地区) ③福祉施設等分科会活動紹介 ④緑区社協ボランティアセンターだより
地域情報誌「タウンニュース」への記事掲載 40,500部	計12回	各種ボランティア講座に関する募集記事、社会福祉大会等イベントに関する周知記事などを掲載した。

(3) ホームページ


<p>インターネットにて区民に社協事業を随時情報提供</p> <p>緑区社協HPアドレス</p> <p>http://www.midori-shakyo.jp/</p>	<p>アクセス数 更新情報</p>	<p>13,419件 (22年度13,712件)</p> <p>緑区社協事業の案内 19件</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中学生・高校生・大学生 夏休みボランティア参加者大募集 ●平成23年度夏休み余暇活動情報提供 (緑区学齢障がい児の余暇を考える会) ●横浜発ボランティアバスの参加募集 ●夏休み障がい児余暇支援ボランティア募集 ●保土ヶ谷区社協における義援金盗難事故の発生について ●赤十字救急法受講者募集 ●成年後見制度説明会開催 ●鴨居地区社会福祉協議会ページ ●東本郷地区社会福祉協議会ページ ●白山地区社会福祉協議会ページ ●あんしんセンターの記事掲載について ●ハーモニーふれあいまつりフリーマーケット募集 ●移動情報センターの開設について ●やってみよう手話の開催について ●緑区社会福祉大会の開催について ●三保地区社会福祉協議会ページ ●新治中部地区社会福祉協議会ページ ●山下地区社会福祉協議会ページ ●緑いきいき助成金の案内について
--	-----------------------	--



Midori
Ward Council on
Social Welfare



社会福祉法人
横浜市緑区社会福祉協議会



地区社協

HOME < サイトマップ

- 社協って何?
- トピックス
- 事業内容
- ボランティア
- 福祉保健活動拠点
- 地区社協
- 助成金案内
- 地域福祉活動計画
- 予算・決算/計画・報告
- 福祉関係団体事務
- 広報誌「社協みどり」
- リンク

新治中部 地区社会福祉協議会の紹介

自己紹介

新治中部は中山駅を中心に、上山自治会、寺山町自治会、中山町自治会、台村・森の台自治会の大きな4自治会と駅北口緑スポーツセンター付近小さな3自治会より構成されています。各事業は担当する自治会又は代表者が企画し活動しております。また、中山中学校を中心に、上山小学校、中山小学校、森の台小学校の学区で、4学校と、その保護者やPTAも参加し各自治会・各団体地域の人たちと連携した事業を行っています。

事業紹介

重点事業



みどりのわ・ささえ愛プラン	「防犯・防災に強い、安心できるまちにしたい。次世代につながるまちにしたい。」みんなで力をあわせて 次世代につながる地域づくりを！今年度より活動していきます。
介護予防活動	ひとり暮らし高齢者等への訪問活動、リハビリ教室を充実

活動拠点(事業の会場など)

- ・各自治会館、地域ケアプラザ

地域福祉・在宅福祉活動

分類	事業名	特徴
会食・配食	高齢者食事会	ひとり暮らしの高齢者への食事を用意し、親睦を図る(年1回)

地区社協紹介をHPにアップ(更新)

6 研修事業

(1)地区社協研修

	日 時	内 容
地域福祉講座 補助金 (地区社協支援 事業関連参照)	4地区で開催	地域の人材育成や福祉保健意識の啓発、地区社協の運営に携わる 方々のスキルアップと組織理解の増進のために地区社協が実施し、区 社協地区担当が地区に出向いて支援する研修会等について助成した。

(2)ボランティアコーディネーター研修

	日 時	内 容
ボランティア コーディネーター 勉強会	10月24日(月)	「地区ボランティアセンター連絡会」(参加者27名) 「心の病」を抱えた方へのコーディネートについて ボランティアコーディネートに従事するボランティア同士の意見交換
	1月31日(火)	ボランティアコーディネーター向けファシリテーション研修会 (参加者35名) ボランティアコーディネートに焦点をあてたファシリテーション研修

(3)実習生受入

	期 間	内 容
実習生受入	8月4日～ 9月30日	社会福祉分野に進む大学生3名の実習を受け入れた。 (日本社会事業大学1名、田園調布学園大学2名)

7 ボランティア活動関係事業

(1) ボランティアコーディネーター事業

ボランティア分科会加入グループの協力により「ボランティア相談コーナー」を運営し、ボランティア自身によるボランティア登録や活動の調整等を行った。

< 開設日 >

日曜・祝日および年末・年始を除く毎日、午前9時30分～午後4時30分

コーディネーター：8名

1 ボランティア相談件数 1,327件（22年度実績：979件、21年度実績：1,156件）

2 ボランティア依頼件数 154件（22年度実績：119件、21年度実績：175件）

内訳

①単発依頼（送迎活動を含む）

単発	依頼件数	紹介件数	対応率	調整中	調整つかず	取り下げ	紹介人数	調整数
児童	12	12	100%	0	0	0	27	82
障がい	28	28	100%	0	0	0	78	257
高齢（おおむね60歳以上）	51	46	90.2%	0	2	3	147	434
外国人	0	0	—	0	0	0	0	0
限定せず	0	0	—	0	0	0	0	0
その他	5	5	100%	0	0	0	22	23
合計	96	91	94.8%	0	2	3	274	796
昨年実績	76	63	82.9%	1	6	7	182	913

②継続依頼（送迎活動を含む）

継続	依頼件数	紹介件数	対応率	調整中	調整つかず	取り下げ	紹介人数	調整数
児童	1	0	0%	0	0	1	0	1
障がい	13	2	15.4%	8	1	3	6	99
高齢（おおむね60歳以上）	40	22	55.0%	13	1	8	43	401
外国人	0	0	—	0	0	0	0	0
限定せず	0	0	—	0	0	0	0	0
その他	4	0	0%	3	1	0	2	30
合計	58	24	41.4%	24	3	12	51	531
昨年実績	43	25	58.1%	4	13	5	44	583

3 ボランティア登録者

①新規登録者数(平成23年度分)

区分	件数・人数	前年度
グループ(団体数)	5	6
グループ(会員数)A	46	30
個人(男性)	23	27
個人(女性)	65	22
個人(男女合計)B	88	49
合計 A+B	134	79

②累計登録者数(～平成23年度末)

区分	件数・人数	前年度
グループ(団体数)	26	49
グループ(会員数)A	1,282	1,236
個人(男性)	186	163
個人(女性)	343	278
個人(男女合計)B	529	441
合計 A+B	1,811	1,677

4 個人登録者 活動希望分野(人数)★複数回答

①新規登録者(平成23年度)

福祉	話相手	52名
	一時保育・遊び相手	43名
	外出付き添い	32名
	送迎	17名
	介助	17名
	家事援助	25名
	生活援助	11名
	施設での手伝い	53名
	技術提供(福祉系)	13名
その他	環境・まちづくり・災害	27名
	イベント手伝い	58名
	技術提供(その他)	143名
	その他	3名
決めていない		10名

②累計登録者(～平成23年度末)

福祉	話相手	295名
	一時保育・遊び相手	176名
	外出付き添い	125名
	送迎	63名
	介助	77名
	家事援助	90名
	生活援助	40名
	施設での手伝い	216名
	技術提供(福祉系)	87名
その他	環境・まちづくり・災害	76名
	イベント手伝い	199名
	技術提供(その他)	290名
	その他	27名
決めていない		36名

(2) ボランティア研修事業

事業名	実施時期	内 容
「お結び会」人材ごった煮ミニ交流会 (前「オトナの一期一会」)	【第1回】 4月21日(木) 【第2回】 9月29日(木) 【第3回】 1月31日(火)	・地縁型団体活動者、目的型団体活動者を対象に、地域活動の活性化を目指しての交流会を開催した。 【第1回】大災害で気づいたこと 3月11日の東日本大震災直後に被災地に入り、支援活動をおこなったボランティアから東北の現状についての報告 【第2回】美しく日々暮らそう 老後を楽しく、美しく過ごすためには？今から準備できることは何かなどの意見交換 【第3回】おにぎりを食べて語り合おう 平成24年度の「お結び会」自主運営に向けて、おにぎりでごった煮を食べながらの話し合い ・参加者のべ61名
障がい児余暇支援ボランティア研修	7月14日(木) 7月19日(火)	・障がい児余暇支援活動に参加を希望するボランティアに対して、余暇支援活動の事前説明及び、障がいやボランティア活動について講座を開催し、対象者の不安軽減やスキル向上を図った。 ・参加者23名
地区ボランティアセンター連絡会 (再掲)	10月24日(月)	・ボランティアコーディネートに従事するボランティアが集まり、顔の見える関係づくりの機会を設け、コーディネートのスキルアップおよび、区域・地区ボランティアセンターの連携強化を目指した。 ・近年の「心の病」を抱えた方がボランティア相談に来所するケースが増えているため、緑区生活支援センターの長尾所長を講師に迎え「こころの病を抱えた方のコーディネートについて」学んだ。 ・参加者27名
『こころの病をかかえる人がわかる講座』統合失調症編 (前・精神保健福祉ボランティア講座) (区役所、生活支援センター、精神障がい福祉関係施設団体、鴨居地域ケアプラザ・長津田地域ケアプラザと共催)	【第1回】 12月1日(木) (鴨居地域ケアプラザ) 【第2回】 2月23日(木) (長津田地域ケアプラザ)	・こころの病と健康について、正しい理解とそれぞれの立場や気持ちを理解し合うことで、こころの病を抱えてもそうでなくても誰もが安心して暮らせる地域づくりをする、そのきっかけづくりを目的に開催した。 ・昨年度より地域展開を掲げ、今年度は12月に鴨居地域ケアプラザ(参加者21名)、2月に長津田地域ケアプラザ(参加者15名)で実施。 (※事務局・・・区内関係施設やボランティア団体、家族会の協力を得て、区・生活支援センターとともに構成)
ボランティア交流会	1月12日(木)	・ボランティア相談コーナーに個人登録しているボランティアの活動上の疑問などを伺い、今後のコーディネートにいかすこと、またコーディネーターと登録者の親睦を図ることを目的とし、講座を開催した。 ・参加者26名
ボランティアコーディネーター向けファシリテーション研修会 (再掲)	1月31日(火)	・ボランティアコーディネートに焦点をあてたファシリテーション研修を介して、複数名でコーディネート業務に携わる情報共有の技術を習得する機会、また、ボランティア登録やボランティア依頼に対応する際のコーディネートスキル向上の機会を提供することを目的として、講座を開催した。 ・講師:JVCA 理事・運営委員長 加留部 貴行 氏 ・参加者35名

手話入門講座 『やってみよう！手話 1・2・3』	2月 5日(日) 2月12日(日) 2月19日(日) (全3回)	・区内で活動する手話サークルの活動を区民に広く周知すること、手話を学びたいと考えている区民に対して学習の機会を提供することをねらい、手話サークル活動周知イベントを区内手話サークル(みどり手話の会、手話サークルやよい、手話サークル「昴」と共催した。 ・参加者15名
-----------------------------	---	--

(3) ボランティア情報誌等の発行

情報誌の名称	発行月	内 容
ボランティアセンターだより①	4月 (40,500部)	東北関東大震災 義援金受付の案内
ボランティアセンターだより②	5月 (40,500部)	第2期緑区福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」について
ボランティアセンターだより③	6月 (40,500部)	夏休み学齢障がい児事業余暇支援ボランティア募集
ボランティアセンターだより④	7月 (40,500部)	夏休み学生ボランティア募集
ボランティアセンターだより⑤	8月 (40,500部)	緑区社協あんしんセンターの案内
ボランティアセンターだより⑥	9月 (40,500部)	赤十字救急法講習会
ボランティアセンターだより⑦	10月 (40,500部)	ハーモニーみどりふれあいまつり フリーマーケット出店者募集
社協だより みどり第24号	10月 (60,000部)	①夏休み学生ボランティア報告 ～たくさんの学生さんに参加していただきました～
ボランティアセンターだより⑧	11月 (40,500部)	こころの病をかかえる人がわかる講座 周知
ボランティアセンターだより⑨	12月 (40,500部)	やってみよう！手話講座1・2・3 周知
ボランティアセンターだより⑩	1月 (45,000部)	緑区移動情報センターについて
ボランティアセンターだより⑪	2月 (40,500部)	区社会福祉大会・社明講演会 周知
ボランティアセンターだより⑫	3月 (40,500部)	善意銀行 案内
社協だより みどり第25号	3月 (61,000部)	①ハーモニーみどりふれあいまつり フリーマーケットに小学生が初参加！

8 福祉教育関係事業

事業名	実施時期	内 容
福祉教育相談・企画調整	通年	区内小・中学校からの依頼を受け、緑ハートバリアフリー実行委員会や地域ケアプラザ等と共同で企画し、福祉教育の出前授業を実施した。 小学校16件、中学校4件、地域住民3件 計23件のべ3,003名
福祉教育助成金の交付	9月	区内の学校が福祉教育を行なう際に生じる講師謝金やその他の必要経費の一部を助成することにより、子どもたちや教員の福祉意識の向上を図った。 小学校8件、中学校3件 計11件
先生のための福祉講座	7月27日(水) ・28日(木)	各区社協、市社協、市教育委員会の主催により、教員が地域福祉や当事者への理解を深め、今後の学校教育に活かせる手法を習得することを目的として福祉講座を実施した。 参加者のべ人数134名
福祉機器の貸出し	通年	①車椅子 58件 のべ260台 ②スロープ 7件 のべ7台 ③アイマスク 23件 のべ876個 ④白杖 12回 のべ110本 ⑤点字器 3回 のべ120台 ⑥高齢者擬似体験セット 7回 のべ40セット ⑦わくわくワーク 0回 のべ0セット
緑ハートバリアフリー実行委員会 支援	通年	障がい当事者から福祉教育を学校・地域へ発信していくため、障がい当事者・地域ボランティアで運営している実行委員会に協力した。 区内小学校を中心に福祉教育プログラムの企画実施、地域まつりや研修への参加などを行った。
実行委員会	毎月第4火曜日	計11回
中高生 夏休み受入施設 相談調整	7～8月	区内福祉施設の協力を得て、中学生・高校生の夏休みボランティア体験活動の相談調整を行った。 24施設 20名

9 障がい福祉関係事業

(1)障がい関係事業

事業名	実施時期	内容
障がい児余暇支援情報の提供	7月	区内の小・中学校に緑区で行われる夏期余暇支援事業の情報を提供した。
障がい福祉啓発事業	12月4日(日)	ハーモニーみどりふれあいまつりで、障がいの理解に関する啓発パネルや、緑心身連関係団体を紹介したシートを展示した。
青年学級「みつばち」	6月から2～3ヶ月に1回	外出する機会や活動の場が限られがちである障がい当事者にとって、身近で新しい、安心できる選択肢を提供することを目的に、地域人材が中核となって運営する青年学級を、長津田地域家プラザと協働して支援した。

(2)学齢障がい児余暇支援事業

余暇支援システムの構築、ボランティアの確保と育成を目的に、学齢障がい児を対象としたレクリエーションプログラムを実施した。

- ①利用する子どもたちが余暇時間を楽しく伸び伸びと過ごせる時間を設ける。
- ②事業を実施している間、保護者が少しでも息抜きができるようにする。

日時	場所	参加者	内容	成果
8月4日(木) 10:00～15:00	ハーモニーみどり	利用者15名 ボラ24名 関係機関6名 実習生2名	①ボランティア顔合わせ ②室内遊び(音楽遊び等)	顔合わせを行い、障がいの状況等を本人・家族とボランティアの双方で確認した。新治特別支援学校教員の協力により、様々な音楽活動やレクリエーションができた。
8月10日(水) 9:30～15:30	ハーモニーみどり	利用者15名 ボラ23名 関係機関1名 実習生2名	①昼食作り ②ゲーム等	調理体験や、ゲームなどで、参加者やボランティアの交流を深めることができた。
8月16日(火) 9:30～15:30	外出体験 (中華街・桜木町)	利用者15名 ボラ20名 関係機関5名 実習生2名	①電車・シーバスによる外出 ②外食・買い物の体験	家族以外の方との外出や外食、買い物等を経験することができた。ボランティアも障がいのある方の外出支援を経験することができた。

(3)余暇支援ボランティア講座の開催

日時	場所	参加者	内容	成果
7月14日(木) 17:00～18:30	ハーモニーみどり	ボラ11名	余暇支援事業のための事前研修を実施した。	障がいに対する理解が深まった。
7月19日(火) 10:00～11:30	ハーモニーみどり	ボラ12名	余暇支援事業のための事前研修を実施した。	障がいに対する理解が深まった。

10 児童福祉関係事業

(1) 子育て支援ネットワーク構築の支援

区内で活動する子育て支援団体が、相互に連携して効果的な活動を行うためのネットワークづくりについて、子育て支援拠点「いっぽ」、区役所と協力して検討した。

その結果、地域で活動する子育て支援団体が相互に連携して効果的な活動を行うためのネットワークの必要性が確認されたため、子育て支援拠点「いっぽ」や区役所との共催で子育て支援者交流会および子育て支援者連絡会を開催した。

平成23年9月5日(月) みどり子育て支援者交流会

平成23年12月21日(水) みどり子育て支援者連絡会

(2) 交通遺児支援

20歳未満の交通事故などによる遺児とその世帯に対して、見舞金や激励金を交付し、生活の援助を行った。

対象	件数	金額
激励金:小学校入学	0	0
激励金:中学校入学	1	50,000
激励金:中学校卒業	0	0
激励金:高等学校卒業	1	50,000
見舞金	0	0
計	2	100,000

11 高齢福祉関係事業

(1) 敬老関係事業

敬老関係事業	<p>1 内容 敬老月間の一環として高齢者福祉施設を訪問した。</p> <p>2 訪問施設 (特別養護老人ホーム、指定介護付ケアハウス、介護老人福祉施設) <順不同></p> <ul style="list-style-type: none">①ふじ寿か園②メゾンヴェルト③慶星閣④しょうじゅの里三保⑤ビオラ三保⑥フォーシーズンズヴィラこもれび⑦フォーシーズンズヴィラそよかぜ⑧北八朔⑨横浜ナーシングビレッジ⑩横浜よさこいホーム⑪みずほ <p>3 実施日時 平成23年9月14日(水)13:30～16:45</p> <p>その他各地区で開催している敬老事業に参加した。</p>
--------	--

12 相談業務

(1) 相談業務の実施

1 目的

区社協や福祉保健活動拠点に寄せられる相談の内容やその傾向から、地域のニーズを把握し、今後の事業展開の資料とするため、日常的に相談業務を実施するとともに、データの集計を行った。

2 実施期間 平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日

3 集計結果 11,023件 (22年度11,547件 21年度12,123件)

相談内容

福祉情報	ボランティア	機材貸出	寄付	送迎	あんしんセンター	貸付	福祉教育	拠点	その他
259	1,016	108	117	2,148	564	1,133	260	3,395	2,023

合計 11,023 件

相談経路

来所	電話	その他
5,271	5,471	281

合計 11,023 件

相談者の種別

個人	団体	不明
5,003	6,009	11

合計 11,023 件

13 権利擁護事業(緑区社協あんしんセンター事業)

自分で金銭や財産関係の書類を管理することに不安のある高齢の方や障がいのある方の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるように支援する。そのために、ご本人や関係者からの相談に応じ、必要に応じて次のサービスを提供した。

- ①福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- ②財産関係書類等預かりサービス

(1) 初回相談、定期訪問・金銭管理サービス実施回数

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
初回相談件数	35	48	40
定期訪問・金銭管理サービス実施回数	204	134	146

(2) 契約件数、利用者数

	平成22年度末 ①	平成23年度			
		新規②	取扱数 ③=①+②	終了④	年度末数 ⑤=③-④
定期訪問・金銭管理サービス	10	11	21	1	20
財産書類等預かりサービス	4	6	10	0	10

(3) あんしんセンター出前講座

あんしんセンター業務(権利擁護事業・成年後見制度)の周知を図るため、高齢者シニア大学、グループホーム、地域ケアプラザ等で業務内容について、出前での講座(朗読劇)を行った。

また、サービスを必要とする方にあんしんセンターについて紹介していただけるよう、緑区民生委員児童委員協議会で、出前での講座について周知した。

実施先	実施日	参加者
グループホームスマイル	6月17日	11名
高齢者シニア大学	6月24日	39名
鴨居地域ケアプラザ	7月29日	9名
緑区民生委員児童委員協議会	2月8日	25名

14 移動情報センター事業

(1) 緑区移動情報センター

平成23年10月から横浜市に委託を受けて開設準備をはじめ、平成24年1月に「緑区移動情報センター」を開設した。障害のある方が外出するために必要な様々なサポートについて相談を受け、情報提供を行った。

①会議の開催(平成23年9月～平成24年3月)

会議名	日時	内容
移動情報センター推進会議	9月16日(金)準備会	(1)移動情報センター運営等事業の主旨について (2)推進会議の役割について (3)移動に関する課題について
	10月7日(金)	(1)前回の内容の確認について (2)移動に関する課題について (3)今後の進め方について
	10月28日(金)	(1)前回の内容の確認について (2)移動に関する課題について (3)情報収集について
	11月7日(月)	(1)前回の内容の確認について (2)移動に関する課題について (3)エリア巡回に関する検討
	11月29日(火)	(1)前回の内容の確認について (2)事業所ヒアリングの経過報告と広報スケジュールについて (3)カーシェアについて
	12月14日(水)	(1)前回の内容の確認について (2)広報について (3)カーシェアについて
	1月24日(火)	(1)前回の内容の確認について (2)第3四半期報告について (3)相談内容について (4)カーシェアについて
	3月26日(月)	(1)前回の内容の確認について (2)相談内容について (3)平成24年度 移動情報センター推進会議 開催(案)について
移動支援事業者連絡会	1月27日(金)	移動支援に関する情報交換～行政にも聞いてみよう～ (港北区社会福祉協議会と合同で、緑区および近隣の移動支援事業者に出席を依頼して連絡会を開催した)
	3月28日(水)	(1)事業所自己紹介 (2)移動情報センターに寄せられている相談について (3)意見交換 ～移動支援の課題～

②相談について(平成24年1月～3月)

相談件数 53件

対象:知的 25件、肢体 3件、視覚 1件、精神 2件、重複・重心 6件、高齢・その他 13件、不明 3件

目的:通学20件、通所9件、余暇6件、通院7件、重複1件、その他10件

手段:車による送迎34件、人による送迎3件、重複6件、送迎以外の相談10件

15 送迎・外出支援サービス事業

事業名	内 容
<p>横浜市 外出支援サービス および 地域移送サービスの 実施</p> <p>[利用料] 2kmまで300円 以降1kmごとに 100円加算</p>	<p>高齢や障がい等により歩行が困難な方々の移動を支援するため、福祉車両（ハンディキャブ）による送迎サービスを実施した。横浜市一般行政サービスである外出支援サービス事業のほか、これに該当しない方を対象に、緑区役所の補助金を得て、緑区独自の送迎サービス事業として対応した。</p> <p>※（ ）内は外出支援サービス事業分での数。</p> <p>(1)登録者数 利用者 416名(291名) 運転ボランティア12名 22年度:394名 21年度:383名 22年度:11名 21年度:12名</p> <p>(2)活動実績 利用回数 ※片道を1回とカウント 年間1,912回(1,537回) 22年度:2,080回 21年度:2,260回</p> <p>(3)利用目的別内訳 ①通院等 1,546回(1,355回) ②福祉サービス 286回(182回) ③行政機関の手続き 0回(0回) ④その他 80回(0回)</p> <p>運転ボランティアとして、個人登録者のほか「特定非営利活動法人サイドワークスネクスト」の協力を得ていたが、23年度をもって終了した。</p>
<p>肢体不自由児 移送サービスの実施</p> <p>[利用料] 2kmまで300円 以降1kmごとに 100円加算</p>	<p>緑区在住・在学の医療的ケアのない肢体不自由学齢障がい児について、原則付添者なしで送迎するサービスを実施した。</p> <p>(1)登録者数 10名 (2)活動実績 利用回数 年間80回 ※片道を1回とカウント (3)利用目的別内訳 ①登下校 39回 ②施設通所 41回 ③その他 0回</p>
<p>知的障がい児 移送サービスの実施</p> <p>[利用料] 2kmまで300円 以降1kmごとに 100円加算</p>	<p>知的障がい児を持つ保護者が学校などの送迎におわれることなく、また本人も生活のエリアを広げていくことができるようにするため、緑区在学・在住の知的障がい児を対象に、NPO団体等の車両による送迎サービスを行なった。</p> <p>(1)登録者数 : 94名 22年度:99名 21年度:90名</p> <p>(2)コーディネート件数 利用回数 ※片道を1回とカウント (協力NPO団体:6団体) 年間 786回 (在学:754、在住:32) 22年度:858回 21年度:651回</p> <p>(3)利用目的別内訳 ① 通学 621 回 22年度:788回 21年度:595回 ② 福祉サービス 165 回 22年度:70回 21年度:56回</p>

16 共同募金・年末たすけあい配分金事業

(1) 共同募金配分事業

平成23年度共同募金を原資とした区社協への配分金(地域福祉事業費)をもとに、平成23年度区社協事業『緑いきき助成金』として配分助成を行った団体です。

申請区分	団体名	活動内容	助成額
A-①	1 鴨居地区社会福祉協議会	配食サービス	200,000
	2 東本郷地区社協配食サービス	配食サービス	200,000
	3 東本郷配食ボランティア	配食サービス	200,000
	4 東本郷ささえ愛の会	送迎・外出支援	200,000
	5 白山地区配食サービスわかば会	配食サービス	200,000
	6 東本郷ボランティアセンター	その他(福祉相談ならびに送迎、および家事支援等のコーディネート)	200,000
	7 長津田地区社会福祉協議会	送迎・外出支援	200,000
	8 竹山地区社会福祉協議会	配食サービス	200,000
A-②	9 霧が丘地区社会福祉協議会	配食サービス	100,000
A-③	10 ボランティアばら	会食会・茶話会	70,000
	11 十日市場老人屋敷会	会食会・茶話会	70,000
	12 新治中部地区社会福祉協議会	その他(健康づくり教室)	70,000
	13 中山食事会	会食会・茶話会	70,000
	14 いぶきの会	会食会・茶話会	70,000
	15 竹山寿会	会食会・茶話会	70,000
	16 日鋼御食事会	会食会・茶話会	70,000
	17 家事介護ワーカーズコレクティブエプロンみどり	送迎・外出支援	70,000
	18 長津田北屋食会	会食会・茶話会	70,000
	19 ヒルタウン屋敷会	会食会・茶話会	70,000
	20 三保地区社会福祉協議会	会食会・茶話会	60,000
	21 ボランティアみほ	デイサービス・サロン	70,000
	22 北八朔上自治会ふれあい屋食会	会食会・茶話会	70,000
	23 NPOワーカーズ・コレクティブくまさん	デイサービス・サロン	70,000
A-④	24 グループひろ	その他(障がい児見守り)	50,000
	25 霧が丘食会	会食会・茶話会	50,000
	26 東本郷ボランティア	会食会・茶話会	50,000
	27 鴨居会館食事会	会食会・茶話会	50,000
	28 三菱さくら食事会	配食サービス	50,000
	29 鴨居ケアプラ食事会	会食会・茶話会	50,000
	30 ふれあいサロン長津田	デイサービス・サロン	50,000
A-⑤	31 朗読・録音グループ「みどり」	視覚・聴覚障がい者支援 音声版	70,000
A区分 総団体数:31			A区分 合計⇒ 3,090,000

申請区分	団体名	活動内容	助成額
B-①	32 地区リハビリ教室友遊会	リハビリ教室	200,000
	33 NPO法人 打鼓音	趣味・スポーツ	200,000
B-②	34 クロワツサン	趣味・スポーツ	100,000
	35 緑親会	リハビリ教室	100,000
B-③	36 森の台鼓	趣味・スポーツ	50,000
	37 霧が丘ひまわり教室	リハビリ教室	50,000
	38 みんなの遊び場 (鷹雲町放課後余暇支援活動)	その他	50,000
	39 クインテット	その他 (音楽療法(リトミック教室))	50,000
	40 テイクオフバンド	趣味・スポーツ	50,000
	41 ハーモナイズ中山	趣味・スポーツ	50,000
	42 NPO法人のぞみ会 桂森川支部 機張グループ	リハビリ教室	50,000
	43 バターロール	趣味・スポーツ	50,000
	44 ひふみの会	リハビリ教室 訓練会	50,000
	45 シュタイナー治療教育の会	趣味・スポーツ	50,000
	46 南長津田地域リハビリ教室ふれあいの会	リハビリ教室	50,000
	47 (北部)ボッチャ同好会	趣味・スポーツ	50,000
	48 東本郷リハビリ教室なすびの花の会	リハビリ教室	50,000
	49 森のダンス	趣味・スポーツ	20,000
B-④	50 みらくるの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	51 ビーンズ	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	52 緑区肢体障害者福祉協会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	53 ベガサスの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	54 虹の会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	55 竹の子会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	56 たねの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	57 すみれの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	58 つぼみの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	59 さんふれんず	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	60 さんりんしや	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
B区分 団体数:29			B区分 合計⇒ 1,820,000

申請区分	団体名	活動内容	助成額
D	緑区老人クラブ連合会	区老連まつり・シルバークフェスティバル	100,000
	緑区民生委員児童委員協議会	宿泊研修会	400,000
	緑区心身障害児者福祉団体 連絡協議会(心身連)	日帰りバスハイク	400,000
	緑区子ども会連絡協議会	一泊交流キャンプ	50,000
D区分 団体数:4			D区分 合計⇒
E	山下地区社会福祉協議会	山下地区リハビリ教室	100,000
	長津田地区社会福祉協議会	ボランティア手芸品リサイクル活動	100,000
	十日市場団地地区社会福祉協議会	おたのしみ昼食会	90,000
	新治中部地区社会福祉協議会	新治中部地区ふれあいフェスティバル	100,000
	鶴居地区社会福祉協議会	鶴居福祉まつり	100,000
	東本郷地区社会福祉協議会	高齢者・障がい者のための送迎活動	100,000
	新治西部地区社会福祉協議会	高齢者・障がい者合同昼食会	90,000
	三保地区社会福祉協議会	中学生体験学習・ふれあい給食会 広報誌発行・ちよこつとサポーター 敬老事業(お祝品と小中高生の手紙 など)	100,000
	霧が丘地区社会福祉協議会	敬老事業(お祝品と小中高生の手紙 など)	90,000
	白山地区社会福祉協議会	食事会	90,000
	竹山地区社会福祉協議会	ボランティア研修 バスハイク	90,000
E区分 団体数:11			E区分 合計⇒
			1,050,000

総合計	助成額
	7,620,000

申請区分	団体名	活動内容	助成額
C-①	NPO法人 矢車草の会 横浜緑支部	その他(障がい者の機能回復及び高齢者の健康増進)	70,000
	手話サークル	手話サークル	70,000
	みどり手話の会	手話サークル	70,000
C-②	手話サークル 昴	手話サークル	40,000
	おはなしのつばさ	その他(聴み聞かせ)	40,000
C-③	重症心身障害児の会	その他(障がい児の余暇活動)	30,000
	鶴居まらぐるみ健康教室	その他(健康づくり)	30,000
	地域作業所カブカブ竹山	その他(地域振興)	30,000
	作ってみよう!車いすマップの会	その他(緑区内の施設・道路のバリアフリー状況調査と車いすマップ作成)	30,000
	鶴居駅周辺まちづくり研究会	その他(子供たち、高齢者におもちゃづくりを教える)	30,000
	新治中部地区社会福祉協議会	その他(高齢者バスハイク、お花見)	30,000
	東本郷地区民生児童委員協議会	その他(一人暮らし懇親会)	30,000
	手作りを楽しむ会	その他(親子子ども)	30,000
	オリーブみどり	その他(国際交流)	30,000
	緑・男の料理同好会	その他(料理同好会)	30,000
	みどザイル	その他(知的障がい児者及びその家族のヒップホップダンスクラブ)	30,000
	長津田地区社会福祉協議会	その他(お話しボランティア)	30,000
	グループアクトイブ	その他(高齢者施設における健康創り、自立支援)	30,000
	ニコニコひまわり	その他(障がい児余暇活動)	30,000
C区分 団体数:19			C区分 合計⇒
			710,000

(2) 年末たすけあい募金事業

①配分内訳

対象者・団体		配分件数	配分金額	
要援護者支援事業配分	11地区社会福祉協議会	11	3,000,000	出納済 (A)
団体配分	高齢者食事サービス団体	14	420,000	
	地域リハビリ教室	13	390,000	
	配食・送迎サービス団体	9	270,000	
	心身障がい者団体	10	340,000	
	障がい者地域作業所	12	1,200,000	
団体配分事務費			24,360	
11地区社会福祉協議会	活動助成金	11	2,200,000	留保金 (B)
	目標額を超えた募金の地区還元額		1,851,797	
区社会福祉協議会事業費			3,610,727	
合 計			13,306,884	

※緑区心身障害児者福祉団体連絡協議会は70,000円

※社会福祉法人型は対象外

②大口募金者への感謝状・礼状の贈呈

種別	件数	内訳		要件
①感謝状	12件	個人	12件	10,000円以上 50,000円未満
		法人・団体	0件	50,000円以上 100,000円未満
②礼状	84件	個人	78件	3,000円以上 10,000円未満
		法人・団体	6件	5,000円以上 50,000円未満

③地区社会福祉協議会への翌年度配分

募金実績の各地区の目安額超過額配分は、一部はその地区の“要援護者等”の戸別配分原資に充てられ、残額は当該地区社会福祉協議会に配分となります。(A)

また配分後の募金残額は、翌年度、緑区社会福祉協議会の事業費となります。この事業費から地区社会福祉協議会へ約220万円の配分を予定しています。(B)

地区名	総 計
東 本 郷	318,799
鴨 居	1,240,580
竹 山	162,212
白 山	184,591
新 治 中 部	603,541
山 下	485,719
三 保	278,725
新 治 西 部	161,160
十日市場団地	130,030
霧 が 丘	179,420
長 津 田	307,020
合 計	4,051,797

④団体配分区分 配分先団体

(1)地区社協への配分(要援護者支援)

¥3,000,000- (小計)

地区名	世帯数	割合	基本配分額	世帯割配分額	合計
東本郷地区	4,847	8.89%	50,000	217,782	267,782
鴨居地区	4,588	8.41%	50,000	206,023	256,023
竹山地区	2,537	4.65%	50,000	113,903	163,903
白山地区	3,244	5.95%	50,000	145,753	195,753
新治中部地区	8,654	15.86%	50,000	388,548	438,548
山下地区	4,643	8.51%	50,000	208,473	258,473
三保地区	4,515	8.28%	50,000	202,837	252,837
新治西部地区	3,555	6.52%	50,000	159,718	209,718
十日市場団地地区	2,407	4.41%	50,000	108,023	158,023
霧が丘地区	3,925	7.20%	50,000	176,378	226,378
長津田地区	11,635	21.33%	50,000	522,562	572,562
小計	54,550	100%	550,000	2,450,000	3,000,000

(2)福祉活動団体等への配分

¥2,620,000- (小計)

①高齢者食事サービス団体

	団体名	配分額
1	ボランティアばら	30,000
2	長津田北昼食会	30,000
3	中山食事会	30,000
4	竹山寿会	30,000
5	日鋼御食事会	30,000
6	霧が丘会食会	30,000
7	鴨居会館食事会	30,000
8	鴨居ケアプラザ食事会	30,000
9	東本郷ボランティア	30,000
10	山下地区社協 お楽しみ昼食会・ふれあい会食	30,000
11	十日市場老人昼食会	30,000
12	三菱さくら食事会	30,000
13	ヒルタウン昼食会	30,000
14	いちえ会	30,000
	小計	420,000

②地域リハビリ活動団体

	団体名	配分額
1	東本郷地区なすび花の会	30,000
2	鴨居健康教室れんげの会	30,000
3	竹山地区山びこ会	30,000
4	新治中部地区ぬくもり	30,000
5	山下地区リハビリ教室	30,000
6	三保ふれあい教室	30,000
7	霧が丘地区ひまわり教室	30,000
8	長津田地域リハビリ教室	30,000
9	南長津田地域リハビリ教室	30,000
10	緑十友会	30,000
11	友遊会	30,000
12	三保地区ミニデイサービス	30,000
13	すみれの会	30,000
	小計	390,000

③配食・送迎サービス団体

	団体名	配分額
1	東本郷地区社協配食サービス	30,000
2	東本郷配食ボランティア	30,000
3	鴨居地区社協配食サービス	30,000
4	白山地区社協配食サービスわかば会	30,000
5	竹山地区社協配食サービス	30,000
6	十日市場地区社協配食サービス	30,000
7	霧が丘地区社協配食サービス	30,000
8	東本郷ささえ愛の会	30,000
9	長津田地区社協送迎サービス事業	30,000
	小計	270,000

④心身障がい者団体等

	団体名	配分額
1	緑区心身障害児者福祉団体連絡協議会	70,000
2	緑区視力障害者福祉協会	30,000
3	緑区肢体不自由児者父母の会	30,000
4	さくらんぼ会	30,000
5	緑区肢体障害者福祉協会	30,000
6	緑区手をつなぐ育成会	30,000
7	竹の子会	30,000
8	みどり会	30,000
9	緑親会	30,000
10	重症心身障害児の会	30,000
	小計	340,000

⑤障がい者地域作業所等

	団体名	配分額
1	みどり福祉ホーム	100,000
2	地域作業所カブカブ竹山	100,000
3	あしたば工芸	100,000
4	ピネル工房	100,000
5	鴨居ピネル	100,000
6	中途障害者地域活動センター 緑工房	100,000
7	地域作業所陽だまり	100,000
8	グループホーム ソレイユ	100,000
9	グループホーム スマイル	100,000
10	グループホーム なかよしチェリー	100,000
11	アルカヌエバ	100,000
12	カフェベーカリーぶかぶか	100,000
	小計	1,200,000

17 災害援護事業

(1) 災害ボランティアネットワーク事業

① 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催

災害ボランティアコーディネーター養成講座を、基本編、実技編の2回に分けて区役所と協働して開催し、新規人材の獲得、育成を行った。

② 災害ボランティアネットワークの設立支援

災害ボランティアコーディネーター養成講座修了者等を対象に、相互のネットワークを形成し、フォローアップ訓練の実施や防災意識の普及啓発など、緑区における危機管理対策を推進していくため、緑区災害ボランティアネットワークの設立に伴う説明会を区役所と共催した。

③ 災害時における区ボランティア活動拠点の設置・運営準備

災害時における区ボランティア活動拠点の設置・運営に向けて区役所と協議し、「緑区災害ボランティアセンター運営マニュアル」を作成した。

また、災害ボランティアセンターを設置し、円滑に運営していくため、区役所と「災害ボランティアセンターの設置・運営に関する協定」を締結した。

(2) メゾンヴェルト地区地域合同避難訓練

障がい者を中心とした地域での防災訓練を、特別養護老人ホームメゾンヴェルト、ケアホームあしび、ケアホームゆがふ、ケアホーム森の泉、白山緑自治会、白山地区社協、白山地区民児協、鴨居地域ケアプラザ、白山消防署と共催で実施した。

避難訓練を通じて、災害時だけでなく普段の生活にも活かされる、地域住民と障がい当事者、施設職員の交流が図られた取り組みとなった。

実施日：10月12日(水)

参加者：62名(内要援護者21人)

(3) 災害被災者見舞金交付

災害により被災した世帯に対して見舞金を交付した。

区分	件数	金額(円)
全焼(壊)	3	15,000
半焼(壊)	0	0
死亡者弔慰金	0	0
重傷者見舞金	0	0

18 善意銀行

(1) 受付状況

◎預託金

区 分	件数	金 額
①福祉全般のため	20 件	1,135,652 円
②障がい児者福祉のため	3 件	28,918 円
③子育て支援のため	1 件	11,500 円
④その他	1 件	25,000 円
合 計	25 件	1,201,070 円

◎物品

内 容	件数
乳児用製品	1件

(2) 配分表

◎預託金配分内訳 ※本年度預託金と前年度繰越金を合わせて配分。

区 分	件数	金 額
①在宅福祉活動団体等	20 件	400,000 円
②高齢者食事サービス団体	14 件	280,000 円
③心身障がい児者団体	10 件	200,000 円
④その他の福祉活動団体	8 件	160,000 円
⑤地区リハビリ教室看護師派遣料配分	2 件	80,000 円
⑥子育て支援団体	1 件	20,000 円
合 計	55 件	1,140,000 円

◎物品

配 分 先	件数
緑区内保育園	1件

平成23年度 善意銀行預託一覧

預託金

(単位:円)

No.	預託者名	金額	配分希望	受付日
1	匿名	10,000	福祉一般	H23.4.1
2	匿名	100,000	”	H23.4.21
3	木村 信保	12,000	”	H23.4.21
4	なかの 美智江	20,000	”	H23.5.6
5	匿名	1,000	”	H23.5.26
6	日本芸能文化協会	50,000	”	H23.6.7
7	匿名	8,100	”	H23.7.29
8	緑区民謡愛好会	83,849	”	H23.11.2
9	十日市場みどり友の会	10,000	”	H23.11.7
10	横浜交通開発(株)	14,700	”	H23.11.7
11	神奈川大学附属中高等学校 緑会(PTA)	100,000	”	H23.12.10
12	郷 友三郎	2,000	”	H23.12.21
13	日本芸能文化協会	50,000	”	H23.12.22
14	京セラエルコ株式会社 従業員一同	400,000	”	H23.12.22
15	京セラエルコ株式会社	30,000	”	H23.12.22
16	匿名	5,000	”	H23.12.26
17	匿名	55,000	”	H24.1.4
18	匿名	100,000	”	H24.2.24
19	木村 信保	12,000	”	H24.3.13
20	横浜創英短期大学3期生一同	72,003	”	H24.3.30
福祉一般小計		1,135,652	円	
21	匿名	22,821	障がい児者福祉	H24.1.4
22	宗安 洋治	2,507	”	H24.3.1
23	宗安 洋治	3,590	”	H24.3.16
障がい福祉小計		28,918	円	
24	DKMの会	11,500	子育て支援	H23.4.22
子育て支援小計		11,500	円	
25	ダンス会館実現夢の会	25,000	その他	H23.4.11
その他小計		25,000	円	
預託金合計		1,201,070	円	

物品

No.	預託者名	個数	配分希望	受付日
1	横浜創英短期大学	1式	子育て支援	H24.3.12
物品合計		1式		

19 地区社協支援事業関連

住民に最も身近な場所で、地域の福祉課題を見つめ、話し合い、そして計画を立てて解決にあたる地区社会福祉協議会を支援するため、それぞれの地区の特性を重視した「地区社協支援計画」にもとづき、地区担当制による事業を展開した。

(1) 地区ボランティアセンター支援事業

ボランティアセンターを開設する地区へ、必要な実務研修と経費を支援した。

地区	特徴	今年度の振り返り
東本郷	<p>「東本郷ボランティアセンター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東本郷地域ケアプラザ内相談室を拠点とする(固定電話 473-7670) ●月～金曜 9:30～12:30受付 ●コーディネーター会議(第4火曜) 	<p>★家事支援等を中心として住民からの要望や相談を月40件ベースで受けている。</p> <p>今後はボランティアグループの要望に応じて各種人材の登録とグループに対する派遣の充実を図っていく。</p>
霧が丘	<p>「霧が丘地区ボランティア相談室」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話(090-8949-3786)で対応 ●月～金曜 10～14時受付(時間外は留守番電話) ●コーディネーター会議(第3木曜午前) 	<p>★次年度以降のボランティア相談室拠点確保を視野に入れ、試験的に月曜～金曜・10～14時に、ミモザ横浜霧が丘を利用しはじめた。</p> <p>今後、具体的な手法や広報について検討を深めていく。</p> <p>介護技術勉強会 7月9日(土) 成年後見制度の利用法と個別相談会 12月17日(土) 介護技術勉強会 2月19日(日) 交流会 11月26日(土)</p>
竹山	<p>「竹山ボランティアセンター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●竹山自治会館内、地区社協事務室を拠点とする(固定電話 934-5861) ●月～金曜 10～12時受付 ●ボランティア連絡会(隔月第4日曜) 	<p>★東日本大震災を受けて、停電時にもあんしんマップを印刷できるよう発電機を整備した。</p> <p>また、地区社協研修としてNPOくまさんと「男性の介護体験談」を共催し、ボランティアやコーディネーターのスキルアップを図った。</p>
白山	<p>「白山緑送迎ボランティアの会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電話/FAX(933-6407)で受付。 ●月～土曜 9～12時受付。 ●支援対象者の自宅または指定場所から病院等の入口までの往路片道を自家用車で送迎。復路は応相談。 	<p>★民生委員を含むボランティア10名で運営。</p> <p>高齢、病気等で家族の支援が難しく、単独では公共交通機関の利用が困難な方を対象とし、今年度はのべ20名の利用があった。</p>

(2) 地区ボランティアセンター連絡会

区域、地区域ボランティアセンターの円滑な相談調整と連携の一助として、技術習得と情報交換の機会を設けることを目的に開催した。

日 時	平成23年10月24日(月) 14:00~16:00
目 的	ボランティアコーディネートに従事するボランティアが集まり、顔の見える関係づくりの機会を設け、区域・地区ボラセンの連携強化を目指す。
参 加 者	①区社協ボランティアコーナーのボランティアコーディネーター ②地区ボラセンのボランティアコーディネーター ③地区社協関係者
内 容	①「こころの病を抱えた方のコーディネートについて」 講師: 緑区生活支援センター所長 長尾孝治氏 ②グループワークによる情報交換 等

(3) 地区ボランティアセンター勉強会

日 時	平成24年1月31日(火) 13:00~17:00
目 的	ボランティアコーディネートに焦点をあてたファシリテーション研修を開催し、ボランティアコーディネーターのスキル向上の機会を提供する。
参 加 者	①区社協ボランティアコーナーのボランティアコーディネーター ②地区ボラセンのボランティアコーディネーター ③地区社協関係者 ④ケアプラザ地域活動・交流コーディネーター ⑤区社協職員
内 容	①「ボランティアと向き合うことの多いあなたのためのファシリテーション講座 2」 講師: 日本ボランティアコーディネーター協会 理事・運営委員長 加留部 貴行 氏 ②講師による講義、グループワーク 等

(4) 地域福祉講座補助金

地区社協運営に携わる方に対する、スキルアップと組織理解の増進を目的とした。

地区	日時	テーマ・講師	進捗状況・結果
鴨居	8月10日(水) 13:30~15:00	「ボランティア活動とは」 講師:緑区社会福祉協議会 事務局長 仲丸 等	●ボランティア活動の心がまえや担い手の確保、みどりのわ・ささえ愛プランについて講演会を行った。
	12月7日(水) 11:30~13:30	「ボランティア活動とは2」 ボランティア交流・意見交換会	●ボランティアのあり方について、各団体に抱えている課題についてなど活動中のボランティア同士の意見交換を行った。
竹山	3月4日(日) 10:00~12:00	NPOくまさん共催 「男性の介護体験談」	●介護経験のある男性2名の体験談を中心に介護について話し合った。鴨居・竹山・白山の民生委員など70名以上(うち男性20名)が参加。
白山	2月25日(土) 14:00~16:00	白山地区安全安心コミュニティづくりに向けて ~活発に地域活動を進める具体的な方法~ 講師:横浜市まちづくりコーディネーター 山路 清貴 氏	●安全安心コミュニティづくりにつながる地域活動について、他地区の具体的な取り組みの紹介を交えて講演会を行った。
十日市場 団地	11月27日(日) 10:00~12:00	「うつ病とは何でしょうか」 講師:緑区生活支援センター所長 長尾 孝治 氏	●「うつ」について、基礎的な知識を持つため、研修会を行った。

(5) 本会ホームページ 地区社協データ更新

平成23年度地区社協事業計画に基づき、各地区社協データを更新した。
また、横浜市社会福祉協議会HPに地区社協ページのリンクを依頼し掲載した。

20 地域ケアプラザとの連携

会議名	日 時	内 容
地域ケアプラザ 所長会	計5回 15:30～17:00	隔月で開催される地域ケアプラザ所長会に参加し「子育て支援のネットワークづくり」や「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進について協力を求めるとともに、相互に情報交換を行い、連携を深めた。
コーディネーター 業務連絡会	計12回 15:00～17:00	<p>区と協働で区社協が事務局となり、区内地域ケアプラザ事業や区及び区社協事業の進捗状況の共有、情報交換、ケース検討等の連携を図るために、地域ケアプラザ地域活動・交流部門担当者会議を開催した。</p> <p>「みどりのわ・ささえ愛プラン策定推進委員会」や市で開催される地域活動・交流研究部会等に代表幹事を派遣し、情報の共有に努めた。</p> <p>ケアプラザと包括支援センターが連携しての区民まつり出展に協力した。</p> <p>○主たる議題 各ケアプラザ事業の進捗状況の共有、意見交換 「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進 地域活動・交流研究部会(市域コーディネーター担当者会議) 区子育て支援担当事業「プレバパプレママ講座」全プラザ展開 区内各地域ケアプラザにおける子育て情報の周知を目的としたリーフレットについて など</p>

21 緑区福祉保健活動拠点の管理・運営

(1) 区内の福祉保健活動団体に活動の場を提供した。

登録 83団体(22年度82団体、21年度:79団体)

部屋の区分等	団体交流室		多目的研修室		点字製作室		録音室		対面朗読室・編集室		計		ボランティア団体	当事者団体	その他	計
	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数				
午前	220	352	205	228	0	0	168	185	171	176	764	941	1,871	191	648	2,710
午後	249	425	255	344	2	2	267	392	205	218	978	1,381				
夜間	67	75	144	160	0	0	96	100	52	53	359	388				
計	536	852	604	732	2	2	531	677	428	447	2,101	2,710				

22年度:2,615 21年度:2,288

(2) 緑区福祉保健活動拠点利用調整会議

利用者の拠点の円滑な利用の促進と利用団体相互の交流を図るため、2回の利用調整会議を開催した。

日時	場所	内容	参加団体数
1月19日(水)14:30~16:00	多目的研修室 I	拠点の利用方法について・意見交換	27団体
1月21日(土)10:00~12:00	多目的研修室 I		30団体
2月27日(月)13:30~14:00	多目的研修室 I	エ区分の利用について	10団体

(3) 福祉活動拠点利用者アンケート

利用者の声に耳を傾けるために、12月にアンケートを実施。ご意見箱への意見と併せて拠点運営の改善の参考とした。また対応については、利用者懇談会や理事会・評議員会で報告するとともに、窓口に掲示して広く市民に公表した。

- 1 アンケート期間 平成23年12月
- 2 回答数 福祉活動拠点利用者 91件
- 3 結果報告
 - (1) 拠点調整会議にて報告
 - (2) 窓口掲示にて利用者に公表
 - (3) 理事会、評議員会に報告

(4) ご意見箱の設置とご意見への対応

ご意見箱を設置し、利用者の声を随時受けとめる体制をとり、対応可能なものについて対応し、利用調整会議において報告するとともに、窓口に掲示して広く市民に公表した。

設置期間:平成23年4月1日~平成24年3月31日

22 緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」推進

「地区別計画」と「区計画」を柱とする「第2期みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進に、区役所と協働事務局として取り組み、自治会や地区社協をはじめとする地域の方々や、地域ケアプラザ等の関係機関と協力して計画を推進した。

(1) 地区支援チーム会議の月例開催

地区別計画推進や、地域の取り組みの推進を地域住民が主体となって行えるよう支援する「地区支援チーム」を設置し、各地区での課題の発見・共有・検討を行うとともに、地域での福祉活動に対する支援を進めた。

構成メンバー：区役所各部課長によるチームリーダー、各部係長によるサブリーダー、福祉保健センター職員、地域ケアプラザ職員、区社協職員

	名称	担当エリア
地区支援 チーム	東本郷地域ケアプラザ	東本郷
	鴨居地域ケアプラザ	鴨居・竹山・白山
	中山地域ケアプラザ	新治中部・三保
	十日市場地域ケアプラザ	新治西部・十日市場
	霧が丘地域ケアプラザ	霧が丘
	長津田地域ケアプラザ	長津田
	ふじ寿か園 地域包括支援センター	山下

(2) 地区別計画推進委員会の立ち上げと支援

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の11地区別計画推進にむけて、各地区で地区別計画推進委員会が組織され、各地区で特色を出した委員会が開催された。ここへ「地区支援チーム」として準備から当日の運営に参画するとともに、委員会報告書も作成した。

(3) 地区社協支援を通じての地域支援(再掲)

「地区ボランティアセンター窓口の開設・運営支援の拡充」や「地区社協活動の広報周知、研修・啓発活動の拡充」を柱とした地区社協支援計画にそって、地区社協と協働しての地域づくりを進め、地区社協事業による地区別計画の推進を支援した。

(4) 推進委員会の実施

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の進捗状況を把握し、評価、進行管理、計画実践の支援について協議する推進委員会を、区役所と協働事務局として開催した。

	日時	内容
推進委員会	第1回 8月26日(金)	①第2期みどりのわ・ささえ愛プランの策定について ②第2期みどりのわ・ささえ愛プランの推進について ③委員の選任について ④第2回みどりのわ・ささえ愛プラン推進委員会について
	第2回 3月29日(木)	①第2期みどりのわ・ささえ愛プランの平成23年度推進状況 ②社会福祉大会第2部開催報告 ③その他

(5) お結び会(「オトナの一期一会」)

平成19年度に開催された福祉人材交流事業「みどり知っとこやっこフォーラム」をきっかけとして発足した「オトナの一期一会」座談会について、本年度は平成24年度の自主化を目指した話し合いと3回の交流会を開催した。

	開催日	内 容
お結び会 第1回交流会	4月21日(木)	「大災害で気づいたこと」 参加者 21名
お結び会 第2回交流会	9月29日(木)	「美しく日々暮らそう」 参加者 19名
お結び会 第3回交流会	1月31日(火)	「おにぎりを食べて語り合おう」 参加者 21名

(6) 緑区社会福祉大会における啓発活動

第30回 緑区社会福祉大会の第二部として、緑区で初めて策定された11地区ごとの「地区別計画」の具体的な取組内容を広く地域の方々にお伝えし、推進状況を共有・把握することを目的として、事例発表「身近な地域でつながりをつくるために！」を開催した。

はじめに田園調布学園大学人間福祉学部教授の村井祐一先生から、“つながり”をテーマに「身近な地域でつながりをつくるために！」と題した説明があった。

続いて、行われた事例発表では、まず、東本郷地区、次いで白山地区から報告された。それぞれの地区の概要・特徴・策定経過・取組内容がパワーポイントを用いて説明された。

緑区社会福祉 大会 第二部	2月22日(水) 14:00~15:30 参加者:515名 緑公会堂	○第二部 第2期 緑区地域福祉保健計画 みどりのわ・ささえ愛プランの推進について ①「身近な地域でつながりをつくるために！」 講師:田園調布学園大学 人間福祉学部 村井 祐一 先生 ②事例発表 柳 光男 氏 (東本郷地区 地区別計画推進委員会) 吉田 英二 氏 (東本郷地区 地区別計画推進委員会) 山口 章 氏 (白山地区 地区別計画推進委員会)
------------------	---	--

(7) 第2期 緑区地域福祉保健計画 みどりのわ・ささえ愛プラン

平成23年度 進捗状況報告書 編集・発行

<発行月> 平成24年3月

<内 容> 第1章 計画の概要

第2章 地区別計画

第3章 区計画

23 苦情解決の対応

区民からの苦情に組織として耳を傾け、改善可能な事項について迅速な対応に努めた。

(1) 件数 1件(平成22年度:3件、平成21年度:5件)

1次対応	2次対応	3次対応
1件	0件	0件

(2) 内容

事業名	件数	苦情内容
送迎サービス事業	1	担当職員の対応について

24 貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯や身体障がい者世帯などへ一時的に資金を貸し付けることを通じて、世帯の自立支援を図ることを目的に貸付を行った。また借受者世帯に対しては、次のとおり返済に向けて相談を行った。

資金種類		内容	相談件数	貸付件数	借受世帯 援助相談
福祉 資金	福祉費	自立生活に資するための費用	62	2	19
	緊急小口資金	緊急且つ一時的に必要な費用	30	6	2
教育支援資金		教育支援費・就学支度費等	28	7	32
不動産担保型生活資金			3	0	0
総合 支援 資金	生活支援費	生活再建までに必要な生活費用	47	12	17
	住宅入居費	敷金・礼金等賃貸契約の費用	5	2	3
	一時生活再建費	生活再建に必要な一時的費用	1	0	16
臨時特例つなぎ資金		住居喪失者の生活費	0	0	0
緊急小口資金特例貸付		東日本大震災被災者への貸付	3	1	0
離職者支援資金(※H21年10月から新規貸付終了)			0	0	3
合計			179	30	92